



令和4年の新春を迎えて



病院長 櫻井 俊弘

令和4年の新春を迎え、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は、令和2年2月福岡県で初の患者確認から昨年8月までに計5回の感染拡大の波を受けました。現在でも新聞・テレビでコロナについての報道がなされない日はありません。

昨年5月からワクチンの住民接種が開始され、芦屋町をはじめとする遠賀郡や北九州市では8割を超える方が2回目のワクチン接種を終えています。その効果は絶大で、9月から患者は劇的に減少し、終息にいたるかと思われました。しかし、なかなか一筋縄ではいかず年末から再びオミクロン株によると思われる患者が徐々に増え、1月中旬には福岡県全域で1,000名を超える新規感染者が発生し、第6波に入ったと考えられています。

芦屋町では、3回目の住民ワクチン接種が2月から開始されます。1回目・2回目の住民接種はファイザー製でしたが、3回目はファイザー製だけでなくモデルナ製のワクチンも用いることが決まっています。

接種を受けた人数が増えなければ、ワクチンによって患者数を減らす効果はできませんので、是非3回目のワクチンを接種して頂ければと思います。まだまだマスクをつけての日常生活が続きそうです。感染をしないためには手洗い、密を避けるなど感染防御に気を配ってください。

芦屋中央病院では住民の皆様の健康維持のため努めて参りましたが、さらに力を尽くす所存であります。今年もよろしくご高配を賜りますようお願いいたします。

3回目のコロナワクチン集団接種が始まります。【ファイザー製、モデルナ製ワクチンを選択できます。】

新型コロナウイルスのワクチン接種では、芦屋町を含む遠賀郡・北九州市など全国の自治体での住民接種ではファイザー製ワクチン、企業などの職域接種ではモデルナ製ワクチンが使い分けられてきました。ただし、3回目の住民接種ではファイザー製だけでなく、モデルナ製も使用することになり、その供給割合はファイザー製とモデルナ製が6：4と決まっています。国はバランスよく接種事業を進めたいと考えており、芦屋町の方針では接種を受ける方がワクチンを自由に選べることとしています。1回目と2回目がファイザー製であったので、ワクチンの種類を変えたくないと感じる方が多いと思いますが、ワクチンの配布割合は固定されているため、4割の方はモデルナ製を接種するいわゆる交接種の形となります。

3回目接種で使用するワクチンの種類に関しては様々な情報があふれていますが、正しい知識をもとにワクチンを選択することが重要となります。

《交接種とはなんでしょう？》

1回目・2回目のワクチンと異なるワクチンを3回目接種で接種する方式を言います。住民接種では1回目・2回目はファイザー製ワクチンでしたから、3回目にモデルナ製ワクチンを使用する方法のことです。

《交接種でモデルナ製ワクチンを選ぶことのメリットはあるの？》

図で示したように、2回目までファイザー製ワクチンを使用し3回目にモデルナ製ワクチンを接種した場合は、抗体の増え方が約30倍に高まることがわかっています。すなわち、交接種の方がより効果が高いことを示しています。

| 1回目 | 2回目 | 3回目 | 抗体の増え方 |
|-------|-------|-------|--------|
| ファイザー | ファイザー | ファイザー | 20.0倍 |
| ファイザー | ファイザー | モデルナ | 31.7倍 |
| モデルナ | モデルナ | ファイザー | 11.5倍 |
| モデルナ | モデルナ | モデルナ | 10.2倍 |

厚生労働省 資料より

《モデルナ製ワクチンも安全ですか？》

モデルナ製ワクチンは国内でも安全性を確認した上で承認され、世界各国で接種されています。接種後に注射した部分の痛み、疲労、頭痛、筋肉や関節の痛み、悪寒、下痢、発熱等が見られることがありますが、右図のようにファイザー製ワクチンと大きな差はありません。

| 発現割合 | 症 状 | |
|--------|--------------------------|--------------------------------------|
| | コミナティ (ファイザー社) | モデルナ (武田薬品) |
| 50%以上 | 接種部位の痛み、疲労、頭痛 | 接種部位の痛み、疲労、頭痛、筋肉痛 |
| 10~50% | 筋肉痛、悪寒、関節痛、下痢、発熱、接種部位の腫れ | 関節痛、悪寒、吐き気・嘔吐、リンパ節症、発熱、接種部位の腫れ、発赤・紅斑 |
| 1~10% | 吐き気・嘔吐 | 接種後7日以降の接種部位の痛みなど(※) |

コミナティ添付文書、COVID-19ワクチンモデルナ添付文書より (※) 接種部位の痛みや腫れ、紅斑
厚生労働省 新型コロナワクチンQ&A資料より

《3回目接種する時に副反応は強くなりますか？》

ファイザー製ワクチン、モデルナ製ワクチンともワクチン接種後の副反応として発熱、全身倦怠感、筋肉痛などが一定の割合で起こっています。3回目接種での副反応は2回目の接種後と比較して、その強さにおいて大きな差が無いことがわかっています。これはファイザー製とモデルナ製ともに同様で、いずれの場合も副反応の傾向に大きな差はありませんでした。

《テレビで取り上げられている副反応の心筋炎とは何ですか？》

心筋症とは主にウイルスが心臓の筋肉(心筋)に感染し心筋細胞に炎症が起こる病気で、新型コロナウイルスのワクチン接種後の副反応として起きることがあるとテレビなどで取り上げられています。心不全や不整脈を起こすことがあり、後遺症が残ることもあるのでワクチン接種の副反応の中では比較的軽度のものだと考えられます。ただし、日本循環器学会の判断では「新型コロナウイルスワクチン接種後に発症する急性心筋炎と急性心膜炎の大半は軽症である。」としており、「新型コロナウイルスワクチン接種による利益は、ワクチン接種後の急性心筋炎と心膜炎の危険性を大幅に上回る。」とも述べています。加えて、心筋炎の副反応はごく稀にしか起きないと報告されています。

《ワクチン接種後の心筋炎は若い人に多いのですか？》

心筋炎が疑われた報告頻度
(100万人接種当たり)

| 年齢(歳) | ファイザー社 | | 武田/モデルナ社 | |
|-------|--------|-----|----------|-----|
| | 男性 | 女性 | 男性 | 女性 |
| 12~14 | 26.1 | 3.0 | 80.0 | 0.0 |
| 15~19 | 25.5 | 4.8 | 98.7 | 2.5 |
| 20~24 | 16.0 | 1.2 | 55.0 | 2.2 |
| 25~29 | 11.6 | 1.7 | 38.9 | 2.8 |
| 30~34 | 4.6 | 1.5 | 11.8 | 3.2 |
| 35~39 | 2.5 | 2.9 | 3.0 | 3.0 |
| 40~44 | 4.1 | 1.7 | 5.9 | 3.0 |
| 45~49 | 1.6 | 1.1 | 5.2 | 5.2 |
| 50~54 | 1.6 | 1.7 | 1.0 | 4.4 |
| 55~59 | 2.2 | 0.6 | 2.6 | 0.0 |
| 60~64 | 0.7 | 1.6 | 0.0 | 0.0 |
| 65~69 | 1.8 | 0.8 | 4.3 | 5.7 |
| 70~74 | 0.7 | 1.5 | 0.0 | 0.0 |
| 75~79 | 1.5 | 0.3 | 0.0 | 0.0 |
| 80~ | 2.0 | 1.7 | 0.0 | 0.0 |

厚生労働省 新型コロナワクチンQ&A資料より

心筋炎の副反応はごく稀にしか起きないと報告されていますが、左図のように、10歳代及び20歳代の男性ではモデルナ製ワクチンを接種した場合の心筋炎の頻度はファイザー製と比べ3倍から4倍ほど高いことが判っています。

ただし、10歳代及び20歳代であっても女性であればモデルナ製とファイザー製のワクチンに心筋炎の副作用頻度に差はありませんでした。また、30歳代より年長者であれば、性別も含め、モデルナ製とファイザー製の間に心筋炎の発症頻度に差はみられず、特に高齢者の方であれば、その傾向が顕著となっています。

～芦屋中央病院の取り組みとお願い～

ワクチン接種が進んできた昨年9月から新型コロナウイルス患者は全国的に激減し、専門家はワクチン接種の効果があつたと考えています。しかし、2回目接種から約半年経過したことでその効果も低下し、患者数も増えてきています。そのため、3回目のワクチン接種は非常に重要です。芦屋中央病院は2回目までと同様に芦屋町と協力し接種体制を整えており、2月12日(土)に住居接種が開始される予定です。そして出来るだけ多くの住民の方に接種して頂きたいと考えています。

ワクチン接種開始に向けての手配は順調に進んでいるのですが、ただ一点懸念事項があります。国から自治体への配布ワクチンがファイザー製とモデルナ製の2種類であり、その配分割合が決まっていることです。若年層男性ではワクチン接種の副反応である心筋炎の発生頻度が若干高いと言われてしています。このことがテレビ等で報道されることにより、若い世代の住民がワクチン接種を回避するのではないかと心配しています。そのような状況にならないように、先行して接種を行う高齢者の方にはモデルナ製ワクチンを接種することも十分に検討して頂き、若い世代のワクチン接種時にファイザー製ワクチンを残してあげることに気を配って頂きたいと希望しています。

このような状況のもと、芦屋中央病院ではモデルナ製ワクチン接種を中心に考え、心筋炎の発生頻度の低い年長者の職員にはモデルナ製ワクチンを推奨し、病院長・事務局長や事務職員を中心にモデルナ製ワクチンを接種しました。また、芦屋町でも町長・副町長・教育長が揃ってモデルナ製ワクチンの接種を行っています。

地方独立行政法人 芦屋中央病院外来診療担当表

2022年2月1日現在

| 診療科 | 時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----------------------------|----------|----------------|--|-------------------------------|---------------------------------|--|-------|
| 消化器内科 | 午前 | 櫻井 | 天野 | 石川 | 大園 | 高木 | |
| 肝臓内科 | 午前 | | 日浦 | | | | |
| 内科 | 午前 | 呼吸器科 千葉 | | 呼吸器科 矢寺(第1週) 田原(第2・3・4・5週) | 呼吸器科 先成 | 膠原病内科 宮田 | |
| | | 高木 | 占部 | 日浦 | 占部 | 櫻井(第1・3週) 横溝(第2・4・5週) | |
| | 瓜生 | 循環器内科 赤司 | 循環器内科 荒木 | 循環器内科 山岸 | 循環器内科 津田 | | |
| | 糖尿病内科 松下 | 糖尿病内科 鈴鹿 | 糖尿病内科 松下 | 糖尿病内科 瓜生 | 糖尿病内科 松下 | | |
| 午後 | 糖尿病内科 松下 | | 糖尿病内科 瓜生 | 神経内科 山本 | 膠原病内科 船田 | | |
| 総合内科 | 午後 | 日浦 | 松下 | 占部 | 高木 | 瓜生 | |
| | | 石川 | 鈴鹿 | 天野 | 大園 | 横溝 | |
| 泌尿器科 | 午前 | 井上 | 井上 | 井上 | 井上 | 井上 | |
| | 午後 | 井上 (女性専用診療) | 井上 | 井上 手術の際休診 | 井上 | 井上 | |
| 整形外科 | 午前 | 河野(新患) | 産医大医師(新患) 藤谷(第1・3・5週) 佐藤(第2・4週) | 熊谷(新患) | 佐羽内(新患) | 産医大医師(新患) 山田(第1・3・5週) 塚本(第2・4週) | 産医大医師 |
| | | 佐羽内 | 佐羽内 | 河野 | 河野 | 河野 | |
| | 午後 | 14:30~ 河野 | 藤谷(第1・3・5週) 佐藤(第2・4週) ※午後受付15:30まで | 担当医 (佐羽内) 手術の際休診 | 熊谷 | 山田(第1・3・5週) 塚本(第2・4週) ※午後受付15:30まで | |
| | | | | | 13:30~15: 30 骨粗鬆症 佐羽 内 | | |
| スポーツ外傷・ 障害専門外来 (予約制) | 午前 | 11:00~ 迫田 | 11:00~ 迫田 | 11:00~ 迫田 | 11:00~ 迫田 | | 迫田 |
| | 午後 | 迫田 | 迫田 | 迫田 | 迫田 | 熊谷 | |
| 外科 (乳腺外科) | 午前 | 水田 | 永淵/藤原 | 水田/藤原 | 水田 | 永淵 | |
| | 午後 | 水田 | | | 永淵 | | |
| 緩和ケア外来 | 午前 | 井下 | | | 井下 | | |
| 眼科 | 午前 | 高尾 | | | | | |
| | 午後 | | | | 岡本 | | |
| 皮膚科・ 形成外科 | 午前 | | | | 佐藤 | | |
| | 午後 | 石井(月2回程度) | | | | | |
| 耳鼻咽喉科 | 午前 | | | | 鈴木/北村 | 産医大医師 | |
| | 午後 | | 14:00~ 産医大医師 | | | | |
| 腎外来 | 午前 | 中俣(再診のみ) | 中俣(新患) | 中俣(再診のみ) | 中俣(新患) | 中俣(再診のみ) | |

※午後は手術のため休診になることがありますので、お問い合わせの上ご来院ください。
新型コロナウイルス感染症の対応のため、2020年4月より内科など複数科において、土曜日が休診となっています。

| | | |
|-----------------------------|---------|--|
| 受付時間 | 午前 | [月曜~金曜] 8:00~11:30まで [土 曜] 8:00~11:00まで ※新患の受付は8:30~となります。 |
| | 午後 | [月曜~金曜] 12:30~16:00 (リハビリは18:00まで) |
| スポーツ外傷・ 障害専門外来 初診受付時間 | [月曜~木曜] | 11:00~17:00 |
| | [金 曜] | 12:30~16:00 |
| | [土 曜] | 9:00~11:00 |

TEL 093-222-2931 (代)
〒807-0141 福岡県遠賀郡芦屋町大字山鹿283番地7
FAX 093-222-2176 (代)
FAX 093-223-0301 (地域連携室)
URL: <http://www.ashiya-central-hospital.jp>



・JR遠賀川駅から芦屋タウンバス「中央病院・遠賀川駅線」にて「芦屋中央病院玄関前」バス停下車
・JR折尾駅から北九州市営バスにて「芦屋(第一栗屋)または「芦屋(鶴松団地)」行きにて「芦屋中央病院下」バス停下車
・JR折尾駅から北九州市営バス「日吉台・水巻町図書館・向田」經由芦屋中央病院玄関前」行きにて「芦屋中央病院玄関前」バス停下車